

「館山市人口ビジョン」と「館山市まち・ひと・しごと創生 総合戦略」（骨子案）

館山市人口ビジョン

1. 人口の現状分析

◆25年後には約25%減少

自然減の影響が強く、このまま人口減少が続けば、2040年の館山市の人口は、約35,000人となると推計される。

◆進学・就職に伴う若者の転出が多い

県内の東京湾周辺地域への人口流出が顕著である。また、同地域への通勤・通学者も多い。大学卒業等に伴うUターンは一定数存在する。定年退職世代の回帰傾向が見られる。

◆出生率は直近で低下

出生率は、全国・県平均よりも高い値で推移していたが、直近年で低下した。また、高い数値であった年でも、国民希望出生率

2. 人口の将来展望等

◆ 中長期的には、人口減少は避けられない。

<基本的視点>

- ◇ 過度な人口減少を抑え、まちの活力を維持する
- ◇ 人口減少・少子高齢社会を見据えた持続可能なまちづくり

<目指す方向性>

- ◇ 安定した雇用の創出
- ◇ 館山市への人の流れをつくる
- ◇ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ◇ 安心・安全で、持続可能なまちづくり

<将来展望>

2060年：30,000人程度を維持

3. まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

若者の移住・定住の促進、安心して生活できる環境の整備、それに基づく結婚・出産・子育ての希望の実現のため、安定した雇用の創出を最優先に取り組みます。

そして、「しごと」の創出により、館山市への「ひと」の流れを生み出し、幅広い世代が“住みたい”“住み続けたい”と思える、安心・安全で、持続可能なまちづくりを進めることで、さらなる「まち」の活性化・魅力向上に繋がる好循環の確立を目指します。

館山市まち・ひと・しごと創生 総合戦略（平成27年度～平成31年度）

基本目標

“海”の魅力に磨きをかける
～ 海の魅力UP～

“食”の豊かさで人をひきつける
～ 食の豊かさUP～

“若者”の夢と希望をかなえる
～ 若者の元気UP～

未来に誇れる“ふるさと”愛を育む
～ ふるさとへの誇りUP～

目指す方向性

講ずべき施策

主な事業等

目指す方向性	講ずべき施策	主な事業等
安定した雇用	マリネリジャー関連産業等の誘致	企業誘致推進
	海の魅力を活かしたビジネスの起業・創業支援	起業・創業支援
	水産業の振興	漁業経営支援、漁港利活用の促進、漁協合併の推進
人の流れ	海の魅力を活かしたシティセールス	パブリシティと多様な情報媒体による積極的な情報発信、広域連携による一体的な情報発信
	海と暮らすライフスタイルの提供による移住・定住促進	移住に係る相談体制の充実、移住希望者への支援強化、移住しやすい環境の整備、空き家活用の検討、海の魅力を活かした定住促進
	海の魅力と食をテーマとした外国人観光客の誘致	外国人旅行者向け情報発信の強化、外国人旅行者向け観光メニューの充実、外国人旅行者の受入態勢の整備
	安心して楽しめる海の魅力の向上	交流拠点「渚の駅」たてやまの機能強化、海路の充実、館山港の整備・利用の促進、沖ノ島の環境整備、津波対策の強化、海岸利用者のマナー向上対策
	個性豊かな海の魅力を活かした観光振興	マリネリジャーを活用した観光振興、ブルーツーリズムの推進、観光関連事業者への支援、観光関連事業者の確保

安定した雇用	「食のまちづくり」による農水産業の魅力向上	食のまちづくり拠点施設の整備、農水産物のブランド化推進、農水産物等の加工品開発支援
	食に関するビジネスの起業・創業支援	起業・創業支援
	農水産業の成長産業化支援	6次産業化の推進、農業の担い手育成確保と組織的な営農スタイルへの後押し、グリーンツーリズムの推進
人の流れ	豊かな食の恵みを活かしたシティセールス	ご当地グルメ・イチゴ狩りなど、ブランド力のある観光資源の積極的なPR、パブリシティと多様な情報媒体による積極的な情報発信、広域連携による一体的な情報発信
持続可能なまち	館山の安心安全で恵まれた食材による食育と地産地消の促進	地域内流通の活性化による地産地消の推進、地域における食育の推進

安定した雇用	若者の希望に応える雇用環境の創出	企業誘致推進、新たな雇用の創出
	チャレンジする若い起業家・創業者への支援強化	起業・創業支援
	雇用の需要と供給のマッチング強化	就業支援の強化、地域の雇用ニーズを捉えた人材育成
人の流れ	商業・工業の活性化によるまちの元気創出	中小企業・商工団体支援、商業・工業の競争力強化支援
	スポーツ振興によるまちづくり	若潮マラソン大会の魅力向上、スポーツイベントの支援、生涯スポーツの推進、オリンピック・パラリンピックのレガシーを見据えたまちづくり
結婚・出産・子育て	出会い・婚活支援	出会い・婚活事業の支援、恋人の聖地プロジェクト
	安心して妊娠・出産できる環境づくり	妊娠・出産・子育てに係る相談体制の強化・充実、妊娠・出産に関する正しい知識の普及・啓発、産前・産後サポートの充実
	“子育てが楽しくなる”子育て支援の強化	保育園・幼稚園・こども園施設の整備充実、保育サービスの充実、子育て相談体制の強化・充実、「元気な広場」の機能強化、子育てネットワークの構築、ファミリーサポートセンター事業の充実、子育て世帯の経済的負担の軽減、三世帯同居・近居の推進、働きやすい環境の整備、学童クラブの安定的運営
持続可能なまち	地域で育む教育環境の整備	放課後子供教室の推進、図書館の児童サービスの充実、市内高等学校のブランドアップに向けた支援、サテライトキャンパスの誘致
持続可能なまち	若者のネットワーク支援による地域イノベーションの推進	地域おこし協力隊の活用、若者の交流機会の創出

人の流れ	シティプロモーションによる館山の魅力向上	ふるさと納税の推進、歴史文化の情報発信強化、祭り文化のPR、全国大学フラメンコフェスティバルの魅力向上、市民との協働による館山の魅力発信、観光スポットとしての歴史文化遺産の活用
結婚・出産・子育て	「生きる力」と「郷土愛」の育成	「生きる力」を育成する教育の推進、「ふるさと」の歴史・文化・地域の魅力に関する教育の強化、ICT活用による教育環境の構築、学校における食育の推進
	ふるさとへの誇りと愛着を育む教育・事業の推進	生涯学習活動の充実、ふるさと体験活動の推進、森林・里山の保全
持続可能なまち	恵まれた自然と医療・介護環境の充実による健康長寿の促進	健康づくり活動の推進、コミュニティ医療の推進、保健・医療・福祉に関する総合相談体制の整備、かかりつけ医・薬局の推進、救急医療体制の確保、医療・介護・福祉人材の確保に向けた支援、日本版CCRCの検討
	館山の魅力向上に向けた環境整備	館山駅東口駅前広場の整備、城山公園の機能拡充
	公共交通の確保・維持	公共交通の利用促進、高速バスネットワークの整備促進、鉄道の維持と利便性の向上
	安心安全なまちづくりの推進	災害対応力の強化、地域防災力の強化、消防団活動の充実、交通安全対策の強化、防犯対策の強化、空き家活用の検討、身近な生活道路や排水整備の推進、道路等社会基盤に係る長寿命化対策の実施
	連携・協力によるまちづくりの推進	官民連携によるまちづくりの推進、地域間連携によるまちづくりの推進
	地域を守るコミュニティの活性化	コミュニティ事業の推進、町内会活動の促進
持続可能なまち	公共施設等の計画的・効果的な利用	公共施設総合管理計画に基づく施設管理